



# 賃貸借仮庁舎保証金の 債務負担行為補正予算を可決

## 庁舎建設問題等調査特別委員会が中間報告



ハテナ? はてな? 「ハテナのカベ」(緑センターにて)

### 蛇の目用地の取得を求める請願を採択

#### 9月定例会

平成3年第3回定例会は9月5日に開会し、会期を2日間延長して9月27日に閉会しました。

今定例会では、市長から当初、一般会計補正予算(第2回)、市立図書館設置条例の一部改正など議案10件が提案されました。また会期中の9月9日には、市長、市議会議員など特別職の報酬等改正条例4件とこれに伴う補正予算2件が、9月25日には、前原町三丁目に建設予定の民間ビルを仮庁舎として賃借するための債務負担行為(注)を目的とした一般会計補正予算第4回、教育委員会委員の任命同意、および平成2年度一般会計決算など決算認定5件がそれぞれ追加提案されましたが、決算認定5件を継続審査としたほかはすべて可決又は同意しました。また、議員から乳児医療費の助成条例が提案されましたが、継続審査となりました。

なお、継続審査としていた議員青木ひかる君に対する懲罰の動議は、初日の会議において賛成多数で、陳謝の懲罰を科すことを可決し、同議員から議場で陳謝の意が表明されました。予算特別委員会では、一般会計補正予算(第2回)で、金融・証券不祥事に関連して市指定金融機関への対応や松原山荘改築事業費補助金に関連して、社会福祉協議会に対する補助金のあり方や同協議会の組織について、また、一般会計補正予算(第4回)では、庁舎建設基金と仮庁舎の保証金や賃借料との関係など質疑した後、それぞれ賛成多数で可決しました。

庁舎建設問題等調査特別委員会では、市長から前原三丁目の公共公益施設用地に建設予定の民間ビルを仮庁舎として10年間賃貸借したいとの提案があり、これに対して本庁舎のあり方や現在地での建て替えなどをたてましたが、結論を得るに至りませんでした。なお、一般会計補正予算(第4回)の審議に先だって、本委員会の中間報告(別掲参照)を行いました。

最終日には、蛇の目用地を市民のために取得することを求める請願などを採択したほか、意見書9件を可決しました。

(注) 債務負担行為 地方公共団体が将来にわたって債務を負担する必要がある場合の予算措置をいいます。事業の性質により、次年度以降にも経費を支出する場合などに用いられます。

#### 9月定例会日誌

- 9月5日 開会。会期を25日までの21日間と決定。建設、総務委員長報告、討論、建設、議員青木ひかる君に対する懲罰動議を可決し、陳謝の懲罰を科すことと決定。一般会計補正予算(第2回)の説明、質疑。
- 6日 一般会計補正予算、市立図書館設置条例の一部改正など議案8件の説明、質疑。
- 9日 一般会計補正予算(第3回)、特別職報酬等改正条例など議案7件の説明、質疑。
- 10・11日 一般質問。
- 12日 庁舎建設問題等調査特別委員会。
- 13日 厚生文教委員会。
- 17日 建設委員会。
- 18日 総務委員会。
- 19・20日 予算特別委員会。
- 21日 中央線問題対策特別委員会。
- 24日 庁舎建設問題等調査特別委員会。
- 25日 庁舎建設問題等調査特別委員会の中間報告。一般会計補正予算(第4回)の説明、質疑。予算特別委員会。会期を1日間延長。
- 26日 建設・総務・予算特別委員会の説明質疑。厚生文教、建設・総務・庁舎建設問題等調査特別・予算特別委員長報告。会期をさらに1日間延長。
- 27日 公民館条例の一部改正など議案17件を可決。蛇の目用地を市民のために取得することを求める請願などを採択。教育委員会委員の任命に同意。議員提出の乳児医療費の助成に関する条例の制定を厚生文教委員会に付託。意見書9件を可決し、閉会。

### 補正予算の審査概要

9月19日・20日・25日・26日の4日間にわたり予算特別委員会を開催し、平成3年度一般会計補正予算3件及び特別会計補正予算4件の審査を行いました。審査にあたった委員は次の15名です。

- ◎村野 静司◎森戸 洋子
- 中根 三枝 五十嵐京子  
野口 達雄 藤川 隆明  
小尾 武人 小川 和彦  
小峰 一男 井上 忠男  
清水 健 鈴木 洋子  
佐野 正明 和田 好美  
武井 浩明  
◎委員長 ◎副委員長

#### 平成3年度一般会計補正予算(第2回)

！松原山荘改築事業補助金、民間保育所建設費補助金、東小金井南口商店街装飾工費補助金、私道整備補助金など、9億3400万3000円を追加し、予算総額を32億231万3000円とするものです。

#### 主な質疑

##### 銀行不祥事について

問 過日の一般質問のなかで、最近の銀行不祥事に関連して、市の指定金融機関である富士銀行に対して、基金など市の預金の一部を他行へ積み替えるペナルティーを科すことが表明された。富士銀行の中央での状況を見ると、もつと罪は重いのではとの声もあるが、①今回の不祥事は個人的なものと考えているのか、それとも組織的なものと考えているのか。②都下26市で本市と同様の措置をとった市はあるか。③預金先を入れようだが、本市はどうなのか。④これを契機に指名停止等の基準を設けないか。

答 ①現在のところ個人の問題と考えている。国会でもそのような答弁がされている。



改築される「松原山荘」

##### 松原山荘改築事業補助金について

問 松原山荘改築事業費補助金が予算計上されているが、①社会福祉協議会からの補助申請はいつ行われたのか。②この時期に補正した理由は何か。③交通上の不便さを解消するための対応は。

答 ①今年の8月初めに提出されている。②施設のお引っ越しも激しい。また、利用者団体の要望も強いことなどから、改築したいという意向で、今回予算化したものである。③駐車場の整備等検討していきたい。

#### 賛成討論(要旨)

日本共産党 小峰議員

第1に、正確に財源を捕捉し市民還元すべきと指摘してきたが、実行されていないこととや8月末に特別職報酬等審議会の答申が出たにもかかわらず議案送付が遅れ、調査研究の時間が十分保障されないなど提案姿勢に問題がある。

第2に、社会福祉協議会への補助金支出のあり方は、他団体との均衡がとれていない。

第3に、私道整備のうち、側溝についても条例どおりの措置を講ずるべきである。

第4に、切実な市民要求を先送りして、補正額の約半分の基金積み立てに当てられている。よって、反対する。

#### 反対討論(要旨)

社会党 和田議員

第1に、高齢化が進み、行政や地域での福祉活動が重要視される状況のなかで、社会福祉協議会の役員等の選出方法について一考願いたい。

第2に、清掃事業用地として取得した中間処理場付近の土地利用がまだ進展しないことは遺憾であると言わざるを得ない。今後、蛇の目用地、国鉄清算事業団用地、さらには農地の宅地並み課税などから、土地確保の機会が多くなる情勢のなかで、財政的な裏付けをもちながら、優先順位を決め、公共用地の確保に努めていただきたい。

以上により、反対する。



#### 賛成討論(要旨)

自民党 藤川議員

本補正予算は、まさしく小金井市民のニーズに応えた小補正予算である。その理由として、商工業振興のための街路装飾灯設置費補助金、松原山荘改築事業補助金、少年自然の家維持管理のための諸経費、総合体育館柔道場冷暖房設備等設置工事費など、幅広く市民の皆様の小さな声に親切に答えている。

以上により、賛成する。

#### 賛成討論(要旨)

自民党 横山議員

市長の諮問を受けた特別職報酬等審議会は、複雑・多様化する市政の推進を担う職にある者の地位、職務等の認識や社会・経済情勢や市の財政の状況、市民感情などを勘案し、二職級の給与との均衡、他市水準を参考に、総合的円断した上で、改正報酬額を答申したものである。従って、これらは極めて適正かつ妥当な改正額であると考えている。

また、答申の中で、付帯意見として指摘されている期末手当については、できるだけ早い時期に一定の改善を図るよう付言しておく。

以上により、賛成する。

#### 賛成討論(要旨)

自民党 公明党、民社、市民権、生活者会議

平成3年度国民健康保険特別会計補正予算(第1回)

以上により、原案可決。

#### 賛成討論(要旨)

自民党、公明党、民社、市民権、生活者会議

平成3年度受託水道事業特別会計補正予算(第1回)

以上により、原案可決。

#### 賛成討論(要旨)

自民党、公明党、民社、市民権、生活者会議

平成3年度老人保健医療特別会計補正予算(第1回)

以上により、原案可決。

#### 賛成討論(要旨)

自民党、公明党、民社、市民権、生活者会議

平成3年度一般会計補正予算(第4回)

以上により、原案可決。

## 補正予算別会計

会計別	補正前の額	補正額	計
一般会計(第2回)	311億8871万円	9億3440万3千円	321億2311万3千円
一般会計(第3回)	特別職報酬等の改定に伴い、予備費から1766万9千円を議会費、総務費、民生費、教育費等に組み替えるものです。なお、予算総額に変更はありません。		
一般会計(第4回)	市庁舎用建物の賃貸借予約契約に伴う保証金の債務負担行為の補正を行うものです。		
国民健康保険特別会計(第1回)	36億6539万7千円	9048万7千円	37億5588万4千円
国民健康保険特別会計(第2回)	特別職報酬等の改定に伴い、予備費から4万9千円を総務費に組み替えるものです。なお、予算総額に変更はありません。		
受託水道事業特別会計(第1回)	16億9910万円	1億164万2千円	18億74万2千円
老人保健医療特別会計(第1回)	41億4509万3千円	1943万2千円	41億6452万5千円

#### 主な質疑

##### 市長の予算提案姿勢と責任問題について

問 仮庁舎用建物を賃貸借

答 ①本件は、債務負担行為の期間、限度額等を定める

#### 仮庁舎の賃貸借期間について

問 10年間、仮庁舎として賃貸借したいとのことだが、10年後はどう対応するのか。

答 ①本件は、債務負担行為の期間、限度額等を定める



### 一般会計補正予算(第4回)討論(要旨)

#### 反対討論(要旨)

日本共産党 井上議員

第1に、本庁舎をどこにつくか不明確にもかかわらず、10年間で40億円の市民の税金を使うことは、理解できないこと。  
第2に、蛇の目、用地が買収できた場合、すぐ庁舎を建設すれば、リース仮庁舎は必要ないこと。  
第3に、庁舎問題等調査特別委員会の結論を得てから、本補正予算は提案すべきであり、庁舎建設の調査結果が出ないなかでの債務負担行為の提案は、まことに遺憾である。  
第4に、市長の五転六転した方針変更や不手際が、混乱の原因であり、市民の批判や行政の不信を招いていることに対し、強く反省を求め、市民に便利で利用しやすい、職員に働きやすい庁舎建設を主張し、反対する。

#### 賛成討論(要旨)

民社・市民ク 田中議員

1989年8月、用地、建物共々、賃借により庁舎として使用し、10年間でリース庁舎案が示されたが、私は立地、環境、各種条件から賛成できない。行政の主張を続けてきた。議案審査の中で、本庁舎建設の見通しのつかない現状下で、仮庁舎建設のみ先行することは、理解を市民に求めることは非常に困難である。旨の発言があった。これは誠に当を得た発言であり、行政の主役である市民への情報公開は、行政当局の重要な責務である。1989年12月定例会における「リース庁舎案白紙撤回」の請願採択は、市民の声を背景にした画期的なものであった。市民のコンセンサスを得られたいと思われ、提案された下、本補正予算を提案されたことは、市民によって理解がたいものがある。以上により、反対する。

#### 反対討論(要旨)

大衆党 青木議員

第1に、本庁舎が決まっていなくても、仮庁舎は半永久的なリース庁舎となる可能性が高い。1年半前、市議会が反対の意思を示した。30年間のリース庁舎と本質的に何ら変わらないこと。  
第2に、金融機関と地主が利益を得るだけで、市民の財産にならないこと。  
第3に、計画を中止した場合は損害賠償義務が生ずるという形で今後の市議会を拘束し、銀行の利益を保護する内容の覚書は承認できない。  
第4に、前原庁舎計画が突如撤回されたが、これに対する市長の責任が明らかにされないまま、本補正予算が提案されたことは、納得できない。第5に、市民無視でこの計画を進めようというやり方は大きな問題がある。以上により、反対する。

#### 賛成討論(要旨)

生活者会議 五十嵐議員

2年前のリース庁舎案は、市に所有権が移る保証もなく、恒久的に借り続けなければならぬという点であり、経費的に無駄遣いになるとの見が多数を占め、請願の採択。その後、現在地での建て替えや蛇の目用地の確保など論議されたが、いずれにしても本庁舎建設までに10年近い歳月を要することが明らかになった。老朽化、狭小化が進んでいる。本庁舎の整備が遅れている。社会基盤の整備を遅れている。本市の状況を考え、一足飛びに最善のものは求め、10年単位の計画を実施していく必要がある。今後、本庁舎建設の本格的な議論を進めていくわけであるが、その第一歩としてこの予算に賛成する。

#### 起立採決結果

賛成 白民党、公明党、民社、市民ク(1)、生活者会議、大衆党、民社・市民ク(1)、大衆

### 庁舎建設問題等調査特別委員会中間報告

議案第88号 一般会計補正予算(第4回) 1市庁舎用建物の賃貸借予約契約に伴う保証金の債務負担行為補正の審議に先立ち、9月25日の本会議において、庁舎建設問題等調査特別委員会の中間報告がなされました。その概要は次のとおりです。

#### 中間報告(要旨)

庁舎建設問題等調査特別委員会は、庁舎建設等に関する諸問題の調査を目的として、平成元年6月26日に設置され、市庁舎の建設問題について、平成3年9月12日まで計24回の委員会を開催し、調査を行ってきた。昭和63年に市長から、前原町三丁目建設予定の民間ビルを借り上げ、市庁舎としたい。この案が示されたが、平成元年12月定例会で、「リース庁舎白紙撤回」を求め、請願が採択された。その後、老朽化の著しい木造庁舎解消の緊急避難として、市役所前原駐車場へして、市役所前原駐車場へして、暫定庁舎建設計画や現庁舎敷地内での総合庁舎の展望などが示されたが、現在地での建て替えを考えた場合でも用途地域や建ぺい率の関係で、庁舎として必要な床面積1万5000㎡を確保することがむずかしい。このため市長からは不足面積を前原三丁目の公共施設敷地に建設予定

#### 陳情の結果

この議決に基づき、議場において青木議員から「平成3年6月24日の平成3年第2回小金井市議会定例会の会議における私の発言中、無礼な言辭を用いたことは、議会の品位を保持し、秩序を守るべき議員として、誠に申し訳なく、衷心より陳謝する」旨の陳謝文の朗読がなされました。  
起立採決結果  
懲罰を科すことについて  
賛成 白民党、公明党、民社、市民ク、生活者会議  
反対 日本共産党、大衆党、民社・市民ク

#### 可決した議案

議案23件が提案され、18件が可決、5件が継続審査となり、1件が採択され、28件が採択され、1件は審議未了とした。陳情は44件(継続審査中のものを含む)のうち13件が採択、1件は審議未了とした。本定例会では市長から提案されたが、審議内容、人事のものを、議案1件が採択された。審議未了とした。陳情は44件(継続審査中のものを含む)のうち13件が採択、1件は審議未了とした。

#### 総務委員会付託案件

議員青木ひかる君に対する懲罰の動議について  
16月定例会最終日(6月24日)、請願第9号「小選挙区制導入に反対する請願書」に対する討論で、青木ひかる議員は、「A氏、B氏を中心とする自民党首脳部が金融資本に買収され、彼らの利益代表に純化していくにつれ、党の支持基盤が急速にせぼまつた結果といえるでしょう」との発言をしました。この発言は、議員は無礼の言葉を使用し、又は他人の私生活にわたる言論を吐くはならない」と定めた地方自治法第132条に抵触するとして、8名の議員から懲罰の動議が提出された。この動議は、9月3日の委員会の審査及び9月5日の本会議での審議の結果、青木ひかる議員に対し、懲罰を科すことと決定するとともに、その種類は、陳謝の懲罰を科すことと決定しました。

#### 可決した議案

東京市町村総合事務組合規約の一部改正について  
1平成3年11月1日付で羽村町が羽村市となることに伴い、組織団体名、組合議員の選挙区を変更するもの。和訳について  
1東町四丁目16番5、同番7及び同番8の土地所有者から、当該土地のうち面積を明け渡すとともに、アスファルト舗装部分を撤去するほか、昭和57年2月8日から本件土地明け渡しに至るまで、月額5万3700円の割合による金員の支払を、市に対して求める訴訟が起こされていましたが、右下の物件目録のうち、  
①相手方が所有する(1)(2)(3)の土地と市が所有する(4)(5)(6)の土地を等価交換する。  
②相手方は(6)(7)(8)の土地を市に無償で貸し付け、市は公衆用道路として代替道路が設置されるまで使用し、なお、使用期間が終了したとき、市は当該土地を原状に復して相手方に明け渡す。などにより、和訳するものです。

#### 物件目録

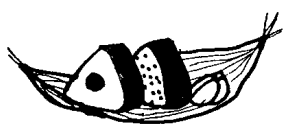
土地の所在地	地目	地積(㎡)
(1) 小金井市東町四丁目1654番6	畑	293
(2) 小金井市東町四丁目1654番6	畑	17
(3) 小金井市東町四丁目1654番7	畑	70
(4) 小金井市東町四丁目1650番38	雑種地	52
(5) 小金井市東町四丁目1654番11	雑種地	288
(6) 小金井市東町四丁目1654番10	雑種地	5.24
(7) 小金井市東町四丁目1651番6	畑	169
(8) 小金井市東町四丁目1654番8	畑	68

#### 特別職の給与に関する条例の一部改正について

1小金井市特別職報酬等審議会からの答申及び都下各市における特別職の給料等の実態にかんがみ、10月分から、市長の給料月額を78万5000円から87万4000円に、収入役については67万5000円から74万5000円に、収入役については62万5000円から69万4000円に引き上げるとともに、非常勤特別職の報酬についても引き上げを行うものです。

#### 起立採決結果

賛成 白民党、公明党、民社、市民ク、生活者  
(1)、市民権、生活者  
反対 日本共産党、民社、市民ク(1)、大衆党



### 教育委員に小野武敏氏



小野武敏氏

平成3年9月19日欠員となつた教育委員会委員に、小野武敏氏を任命することに同意しました。任期は10月1日から4年間です。また、同氏は10月1日付をもって教育長に就任しました。略歴 昭和32年東京経済大



# 一般質問

## こじごがききたい ただしたい



市政全般について、議員が自由になだせる一般質問の制度があります。今定例会では、2日間(12人の議員による)一般質問が行われました。以下はその要旨です。(517ページ)

### 高齢者のための医療・福祉行政の充実を

**小尾議員** ① 出雲市では本年4月、65歳以上のお年寄りを対象に総合福祉カード制度を発足させた。この福祉カードには、各種証明や医療関係に必要な様々なデータが入力されており、高齢者福祉に大きく寄与するものと思う。本市でも研究し、具体化してほしいが見解は。

**市長** 担当課に研究するよう指示したい。

**市民部長** 医師会とも十分協議する必要があると思うが、電算化業務と合わせて検討していきたい。

② 家賃補助制度の充実に向けて、(ア)住み替え家賃補助は、(イ)住宅政策プロジェクトチームを早速につくらないか。

**市長** (ア)農地の宅地化への動向等総体を見極めながら、慎重に検討する必要がある。

**都市整備部長** (イ)来年度設ける考えである。

③ 空き教室の利用について、(ア)外国人日本語教室の開設は、(イ)将来的な利用計画は、(ウ)検討する必要があると思うが、討議業務を設けて検討していきたい。

**教育長** (ア)関係者と協議しながら、前向きに検討したい。

**学校教育部長** (イ)学校教育施設の利用という点を踏まえながら、検討していきたい。

④ 通学区域について、6月定例会以後の検討状況は、**学校教育部長** 素案ができたので、今後、関係者や地元の説明会を開きたい。

### バス路線と駐輪場規制について

**和田議員** ① 住みよいまちづくりのために、バス路線と駐輪場規制について、(ア)本市全体の交通網整備に向けての計画は、(イ)五日市街道のバス路線の運行本数を増やすよう働きかけないか。(ウ)自転車指導整理区域の見直しは、(エ)東小金井駅北口駐輪場のラックの使い方がわかりにくいのが対応は、また、一時預り台数は不足しないか。

**都市整備部長** (ア)都市計画道路の整備を図りたい。

**企画財政部長** (イ)今後、バス会社に要望していきたい。

**建設部長** (ウ)年次計画により拡大したい。(エ)看板等により周知したい。一時預り台数は実績により設定したが、可能な限り対処したい。

② 出生率の低下により、行政に求められているのは子どもを生みやすい、育てやすい環境づくりである。(ア)本市間(延べ26名)が取得している男子職員への適用は、同等の動向をみながら検討したい。

**福祉部長** (イ)保育所は、保育に欠けている子を保育しなければならぬ前提があり、難しい。(ウ)今後、検討したい。

### 意見書(要旨)

#### P K O 協力法案に反対

海部内閣は、国連の平和維持活動(PKO)への協力を旗印にして、PKO協力法案を今国会に提出した。しかし、この法案はPKOへの協力だけでなく、武力の行使を伴うことが明白な平和維持軍(PKF)に自衛隊が参加できるという重大な内容をもつもので、これは、武力の行使を伴うPKFに参加できない」とした昨年の政府答弁を踏みにじり、自衛隊の本格的な海外派兵に道を開くという憲法の平和原則を根底からじゅうりんとする悪法であり、絶対に容認できない。日本の「国際貢献」のあり方は、自衛隊を海外に出す軍事貢献でなく、日本の経済力を貧困問題、環境問題などの解決に役立てるべきである。

よって本市議会は、PKO協力法案の撤回を求める。

提出先 内閣総理大臣、防衛庁長官

#### 核空母インディペンデンスの横須賀配備に反対

核空母ミッドウェーに代わり、核空母インディペンデンスが9月11日、横須賀に入港配備された。政府は、「我が国の極東の平和に貢献するもので、歓迎する」との態度を表明しているが、インディペンデンスは、世界各地で軍事介入する危険なアメリカの世界戦略を遂行するためのものであり、日本国民と世界の核兵器廃絶の願いに真っ向から反することである。さらにインディペンデンスの配備は、日本国民を事故の危険や艦載機の夜間離着陸訓練による騒音被害などに直面させ、住民に耐えがたい苦しみを与え続けることになる。合わせてミッドウェーが18年間も居座り続け、艦載機の夜間訓練や遊子市の水軍住宅の建設を強行している事実を直視すべきである。

よって本市議会は、核空母インディペンデンスの横須賀配備計画に反対することを政府に要求する。

提出先 内閣総理大臣、防衛庁長官

#### 起立採決結果

賛成 日本共産党、社会党、民社・市民ク(1)、市民権、生活者会議、大衆党

反対 日本共産党、民社・市民ク(1)

#### 起立採決結果

賛成 日本共産党、社会党、民社・市民ク(1)、市民権、生活者会議、大衆党

反対 日本共産党、民社・市民ク(1)

#### 起立採決結果

賛成 日本共産党、社会党、民社・市民ク(1)、市民権、生活者会議、大衆党

反対 日本共産党、民社・市民ク(1)

#### 起立採決結果

賛成 日本共産党、社会党、民社・市民ク(1)、市民権、生活者会議、大衆党

反対 日本共産党、民社・市民ク(1)

#### 起立採決結果

賛成 日本共産党、社会党、民社・市民ク(1)、市民権、生活者会議、大衆党

反対 日本共産党、民社・市民ク(1)

#### 起立採決結果

賛成 日本共産党、社会党、民社・市民ク(1)、市民権、生活者会議、大衆党

反対 日本共産党、民社・市民ク(1)

#### 起立採決結果

賛成 日本共産党、社会党、民社・市民ク(1)、市民権、生活者会議、大衆党

反対 日本共産党、民社・市民ク(1)

#### 起立採決結果

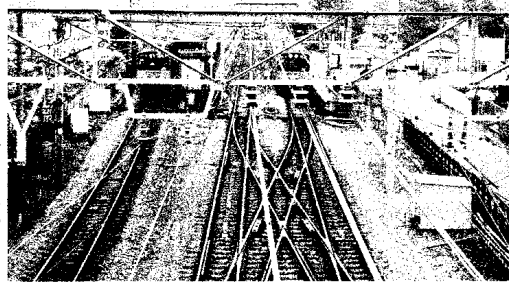
賛成 日本共産党、社会党、民社・市民ク(1)、市民権、生活者会議、大衆党

反対 日本共産党、民社・市民ク(1)

### 人事問題について

**武井議員** ① 市の人事施策と関係団体との係わりについて、(ア)今年度、シルバ人材センターの事務局長に部長職者が出向した。出向問題は従前から課題とされており、管理職者の志気にも影響すると思うが、どういう方針のもとに行われたのか。(ウ)社会福祉協議会の事務局体制や運営面での役員選出等一考を要する問題と思う。円滑な関係を望む立場から、市長の見解を聞きたい。

**市長** (ア)そのときの事情により対応すべきものと考え、今後とも最も適材の人を派遣していきたい。(ウ)今後とも密接な連絡をとりながら、地域



中央線の高架化が望まれている

### バス路線と駐輪場

**和田議員** ① 住みよいまちづくりのために、バス路線と駐輪場規制について、(ア)本市全体の交通網整備に向けての計画は、(イ)五日市街道のバス路線の運行本数を増やすよう働きかけないか。(ウ)自転車指導整理区域の見直しは、(エ)東小金井駅北口駐輪場のラックの使い方がわかりにくいのが対応は、また、一時預り台数は不足しないか。

**都市整備部長** (ア)都市計画道路の整備を図りたい。

**企画財政部長** (イ)今後、バス会社に要望していきたい。

**建設部長** (ウ)年次計画により拡大したい。(エ)看板等により周知したい。一時預り台数は実績により設定したが、可能な限り対処したい。

② 出生率の低下により、行政に求められているのは子どもを生みやすい、育てやすい環境づくりである。(ア)本市間(延べ26名)が取得している男子職員への適用は、同等の動向をみながら検討したい。

**福祉部長** (イ)保育所は、保育に欠けている子を保育しなければならぬ前提があり、難しい。(ウ)今後、検討したい。



わかりやすいラックの使用法の周知を

### 廃棄物問題への対策を

近年の廃棄物排出総量の急増と処理困難廃棄物の増加は、個々の地方自治体における廃棄物処理能力の限界もしくは、極めてそれに近い状態にあると言わざるを得ない。また、産業廃棄物の行政区を越える広域移動、さらには不法投棄など、個々の自治体のみでは対処しきれない問題も多く生起している。このような廃棄物問題に対し、自治体の地方自治体は非常に苦慮している状況のなか、先の第10回国会において廃棄物関連法案が論議され、再生資源の利用の促進に関する法律が可決成立したことは、時宜にかなったものと一定の評価はできる。しかしながら廃棄物行政にたずさるる地方自治体としては、法案の内容、審議の進捗状況とも決して満足してはならない。現在必要とされるのは、廃棄物問題を地方自治体のみで解決するのではなく、経済、社会の全般にわたる深刻な環境問題として、国の経済政策における環境保全の最優先と企業の責任による廃棄物の減量化、再資源化の徹底を速やかに押し進めることにある。

以上の認識に立ち、国は必要となる法整備を速やかに進めることと同時に、産業廃棄物処理における責任を明確化し、生活基盤整備として廃棄物対策への重点投資を行うこと。加えて廃棄物問題の根本的な解決を目指し、日本の経済、社会を省資源、リサイクル型に転換するため、より包括的かつ高次元の基本法制定を積極的に推進するよう求める。

提出先 内閣総理、厚生・自治大臣、環境庁長官



歩行者に危険な電柱と万年塀の改善が望まれている

### 市立第四小学校北側の交通安全対策を問う

建設部長 (7)教育委員会と調整を図りながら対応したい。学校教育部長 (4)年度内を目途に検討していきたい。

過去、一般質問でたし

小峰議員 (1)第四小学校北側の都道15号線は交通量が多い。道路と学校敷地の境には万年塀が、さらに万年塀から道路側に40、50cm入ったところに電柱が設置されている。このため、歩行者は常に交通事故の危険にさらされており、特に雨の日などは危険度も増している。(7)電柱を学校敷地内に移設できないか。(4)万年塀を生け垣にしないか。

### 富士銀行の定期預金を積み替えよ

佐野議員 (1)証券会社の損失補てん、金融機関の不正巨額融資や架空預金証書の発行など、昨今の証券疑惑、金融不祥事は、バブル経済をおおりに、結果として庶民の住宅難や自然破壊を進めた事件であり、かつて、まじめな勤労者が、額に汗して働くことをあ

必要になると考える。(4)関係課等との協議が必要であり、今後研究していきたい。(4)今後何らかの方策を検討していきたい。

### 高齢者福祉について

小池議員 (1)高齢者福祉施策の充実に向けて、(7)老人保健福祉計画策定の見直しは、(4)都の地域福祉推進計画とは何か。(7)各種制度の利用促進のため、潜在的該当者への対応は、(4)年金受給者現況届の証明時に制度案内ができないか。(4)訪問看護拡大のため行政から積極的な取り組みを。福祉部長 (7)国の指導書ができた。策定作業に入り、(4)高齢者に限らず、障害者、低所得者等対象を広く求め、総合的に地域福祉を考

生活環境部長 (7)草刈りなど適正な管理を申し入れたら、(4)努力していきたい。企画財政部長 (7)開設経費を市が負担することや法的な問題を解決できれば、協議の場を設けること意向が示されたが難しい問題である。関係課とも調整し要請を続けたい。市長 (7)今後とも担当課を中心に、協議を継続させたい。



### 小中学生への胸部レントゲン撮影の見直し

五十嵐議員 (1)放射能による害は、白血病、がん、染色体異常などよく知られている。医療面における人為的な放射能の被曝と言われるX線検査については、一定見直しが必要

がある富士銀行への対応を開き、(7)事件が明らかとなつた日に巨額の積立てを行つているが、その理由は何か。(4)今定例会に予算計上された土地開発基金3億5000万円は、どこに積立てるのか。(7)近頃満期になる大口定期預金のうち、半分は他行に積立てないか。収入役 (7)偶然にちがが合致したものが、もう少し慎重に対応すべきであったと考



実態に即した防災対策を

## 意見書(要旨)

### 消費税を公共料金に転嫁しないよう求める

東京都は、9月議会においてこれまでの方針を変更して、都営地下鉄や都バスの運賃に消費税を転嫁する案例を可決した。このことにより、他の地方自治体でも、これに追随して上下水道料金や各種手数料など公共料金に消費税を転嫁する状況が予想される。現在でも、自由に使えるお金のほとんどない共働き家庭にとって、消費税の負担は大変重く、今、問題が重なっている証券・金融疑惑をみるにつけ、いかにひとりにきりの人た

### 在宅寝たきり老人介護手当制度の創設を

在宅寝たきり老人を抱える家族の心労は、極めて大きいものがある。特別養護老人ホーム等の施設の収容能力も十分ではなく、希望者全員が入所できる状態にない現在、在宅寝たきり老人介護に対する援護制度は、各自自治体において様々な対応がなされているにもかかわらず、いずれも不十分な措置に過ぎず、在宅寝たきり老人及び介護家族の置かれている現状は極めて厳しいものがある。こうした現状にかんがみ、在宅寝たきり老人及びその介護家族の生活の安定と福祉の向上を図るため、老人介護手当制度を創設し、恒常的な援護を国において早急に確立されるよう強く要望する。

### 銀行・証券等の不祥事の徹底究明と公正な金融・証券市場の確立を

住友銀行、イトマンの巨額の不明瞭融資問題から野村証券をはじめとする証券各社の損失補てん問題、株価操作疑惑、さらに東洋証券の架空預金事件など、一連の証券金融不祥事が相次いで起り、国民の不信感が急激に高まり、国際的にも非難が巻き起こっている。これらの事件・不祥事は、リクルート事件に示されたように、政治家の癒着に象徴される我が国経済社会の基本構造に根ざしており、関係銀行・証券会社首脳の前任や大蔵省幹部の減俸など一時的、間に合わせの処置で済まされることではない。我が国経済、とりわけ金融・証券市場の歪みをただし、構造的な改革を実施することは、国内外の信頼を回復するためにも緊急な課題である。よって政府に対し、今回の不祥事の実態と背景・原因を明らかにするために関係全資料を公表し、徹底した国会審議・証人再喚問などを通じてその真相を究明し、政治責任・行政責任の所在などを国民の前に明らかにするとともに、抜本的な改革を早急に実施するよう強く要求する。

### 都立武蔵野公園内くじら山(通称)及びその周辺広場の保存を

東京都は中小河川改修事業の一環として、くじら山下原つば周辺に野川第三調節池の建設を計画し、本年度予算に建設費が計上されたことと聞き及んで、この計画は実情にそぐわないものと言わざるを得ない。また、くじら山下原つばは小金井市のみならず東京都のなかでも貴重な自然のままの場所であり、環境破壊が地球的大問題となっている現在、この貴重な自然を守ることは、未来を担う子供たちに対する大人の責務と言える。さらに、残された自然を守りながら住みよい都市環境を目指すための治水対策を講ずることは、決して不可能ではないと思われる。よって、東京都はこのような実情を御察察のうえ、速やかに野川第三調節池建設計画を見直し、くじら山下原つばを現状のまま保存されるよう強く要望する。提出先 東京都知事



現市庁舎について

**大島議員** ①去る7月、私自身が足を骨折し、松葉杖で市役所に通い始めるうちに、現庁舎の設備は不十分であり、障害者の痛みをつくづくと感じた。②障害者専用の駐車場を設けたい。③障害者専用トイレの場所をわかりやすくしたい。④また、トイレ内にある非常用ベルは施設管理室にも通報できるように改善するとともに、使用中とわかる表示ランプを設置したい。⑤階段の手すりを両側に付けたい。

**総務部長** ①表示板を立てるなどして、駐車場を設けたら、②緊急に案内板等設置するよう、また、非常用ベルの通報先、設備等についても十分検討したい。③改善したい。

④交通安全対策については、⑦長崎屋敷の上之原通りや競技場通りには、車の違法駐車が多いが対応は、④小金井郵便局から西側の北大通りに、横断歩道をつくるためのその後の対応は、①信号機設置要望箇所の優先順位は、②貫井

新生産緑地法・宅地並み課税に伴う市の施策について

**井上議員** ①新生産緑地法による農地の宅地並み課税の影響や農業を守るための施策について、②増税の見通しは、③生産緑地として残る面積は、④市民との調和を含めた農業施策が求められていると思うが見解は、⑤農業振興のためにもっと農家と話し合うべきではないか。⑥公共施設



ホームヘルプ事業などの充実で、在宅福祉の前進を

**長谷川議員** ①在宅福祉施策を一層充実するために、②ホームヘルパーの増員と登録を、③ヘルパー制度導入への見解は、④訪問看護制度をPRしないか。⑤訪来年度実施予定の週3回回食の給食サービスを、年次計画で毎日20食まで検討しないか。⑥巡回入浴サービスの回数を増やさないか。⑦訪問看護科診療の実施は、⑧住宅改造に市独自の補助は、⑨老人福祉に関する総合的な相談



歩道側に街路灯をつけて安全に

**森戸議員** ①子どもに関する施策の充実に向けて、②市東南地域は、他の地域に比べ保育園が少ないうえに、小規模でも保育園を建設していくべきと思うが見解は、③

子どもに関する施策の充実を

**福社部長** ①現時点では現行の措置基準で対応したい。②市民部長 ③厚生省基準改正の際には考えたい。

**子どもに関する施策の充実を**

**福社部長** ①現時点では現行の措置基準で対応したい。②市民部長 ③厚生省基準改正の際には考えたい。



市東南地域に、保育園の建設を

確保に向けての対応は、**企画財政部長** ⑦全部宅地化の場合、⑧増取になる。⑨都市整備部長 ⑩今後、農業者の意向調査を行いたい。**市長** ⑪農業委員会のなかに設置した懇話会の動向を見ながら、今後とも対応していききたい。⑫今後の状況等踏まえて検討したい。

⑬駅周辺整備、二枚橋焼却場の建て替え、蛇の目用地の買取問題等市政の重要課題が山積しているが、これらを解決していくための財政計画は、いつ済むのか。**企画財政部参事** 来年度の予算編成時までを示したい。**市長** ⑭市長の政治姿勢を問う、⑮市民の税金を預かる側から、金融・証券不祥事について、⑯小選挙区制について、⑰自衛隊の海外派兵について、⑱老人保健法の改正について、**市長** ⑲財政運営には慎重を期したい。⑳国民が納得のいく選挙制度の確立を願ったり、⑳選挙的役目であればやむを得ない。㉑選挙する立場にあると思う。

意見書(要旨)

**小選挙区制に反対し、現行制度における衆議院の定数は正を**

多くの国民、世論の反対にもかかわらず、政府・自民党は「政治改革」の名のもと、臨時国会に衆議院の選挙制度を改正する「小選挙区比例代表立制」法案を提出した。この制度は4割台の得票で8割の議席を占めると試算されるなど、大政党に有利なものであり、主権者国民の意思を正確・公正に反映する民主的な選挙制度とは全く逆な最悪の制度である。今、直ちにやるべき「政治改革」は、野党各党がこそって主張しているように、現行制度における議員定数の是正である。

よって、政府においては「小選挙区比例代表立制」法案を撤回し、速やかに議員定数の格差を「1対2未満」に是正するように強く要請する。

提出先 内閣総理・法務・自治大臣  
【起立採決結果】

賛成 日本共産党、社会党、民社、市民、市民権、生活者会議、大衆党  
反対 自民党

**自衛隊のPKF派遣に慎重なる対応を**

戦後アジア地域で経済的に最も成功した民主主義国家である日本は、国連のもとに自由の擁護者としての役割を金融及び産業技術面で生かすことが求められている。しかし、現行 国際貢献を意欲するあまり、人的貢献をすべきとの風潮におおられ、憲法第9条の精神にもとる自衛隊のPKF派遣を許すことは、後世に禍根を残す危険がある。我が国は、プロセス・イン・ベリジョンやオープンマーケット等平和的に医療産業、経済面で世界に貢献することが使命である。

よって、今いたすに結論を急がず、政府に慎重なる対応を求める。

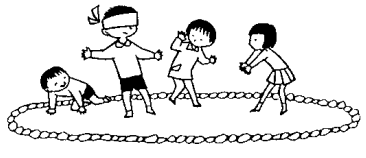
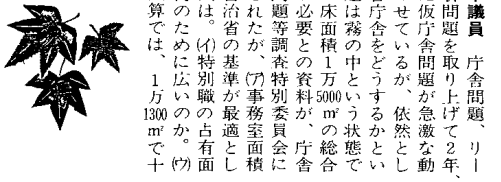
提出先 内閣総理大臣、防衛庁長官  
【起立採決結果】

賛成 日本共産党、公明党、社会党、民社、市民(1)、市民権、生活者会議  
反対 大衆党

リース庁舎問題

**青木議員** 庁舎問題、リース庁舎問題を取り上げて2年、今また仮庁舎問題が急激な動きをみせているが、依然として総合庁舎をどうするかという問題が霧の中という状態である。床面積1万5000㎡の総合庁舎が必要との資料が、庁舎建設問題等調査特別委員会に提出されたが、①事務室面積など自治省の基準が最過とし、理由は、②特別職の占有面積は何のために広いのか。③私の試算では、1万1300㎡で十分

分な広さの庁舎は確保でき、現在敷地と市役所前駐車場を使えば庁舎建設は可能と考えるがどうか。④総合庁舎の展望はどこにもついているのか。⑤蛇の目用地を購入できなかった場合は、10年後市が撤収するではないか。⑥現庁舎、前原庁舎、リース庁舎の3分割案は、⑦リース庁舎は、⑧企業調整担当参事、⑨起償の対象となることらういが、⑩多少ゆとりを持たせたが、十分検討の余地はある。⑪将来を見据えた場合、一定規模以上のものは必要と考える。⑫現在、蛇の目用地に展望すべく努力している。⑬新しい場所をさがさざるを得ない。⑭都市計画上の措置等必要と考えている。⑮現状では蛇の目用地の確保に全力を注ぎたい。



議 長 報 告

▼開東市議会議長会定期総会  
 会議結果について  
 一各委員報告等承認した後、平成2年度歳入歳出決算、平成3年度歳入歳出予算などを原案どおり承認決定した。

▼全国市議会議長会定期総会  
 会議結果について  
 一各委員報告等承認した後、役員改選などを行った。

▼東京市町村総合事務組合議会第1回臨時会会議結果について  
 一組合議会の正副議長選挙を行った後、一般会計補正予算(1号)など議案6件を可決決定した。

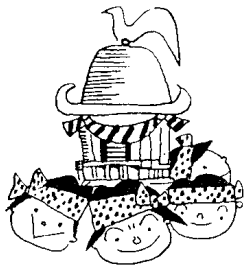
なお、この会議において小金井市議会議長が組合議会議長に選出されました。

▼東京都議会議員会8月定例会議会議結果について  
 一各委員報告等承認した。

目のご不自由な  
 方のために  
 “声の議会だより”  
 発行

目のご不自由な方のため「声の議会だより」を発行し、その都度お届けしています。これは、ボランティアに、声の議会だより」を発行したら、ご利用をお勧めください。なお、費用はかかりません。

対象 身体障害者手帳1級・6級の視覚障害者  
 申込先 小金井市議会事務局(☎83-1130)



引き続き審査する案件

総務委員会

- ▶小金井市役所職員のネームバッジ着用に関する請願書
- ▶小野上村との交流に関する請願書
- ▶小金井市役所北町室移転促進に関する陳情書
- ▶李恩恵拉致事件等の真相究明を求める意見書提出に関する陳情書

厚生文教委員会

- ▶小金井市老人入院見舞金の支給に関する条例の制定について
- ▶小金井市乳児医療費の助成に関する条例の制定について
- ▶小金井市障害者福祉センター建設に際しての請願書
- ▶小金井市障害者センター建設に際しての請願書
- ▶小金井市障害者福祉センター建設にあたって検討委員会報告書の精神を生かした建設を求める請願書
- ▶小金井市に特別養護老人ホーム建設を求める請願書
- ▶小金井の子どもたちに安全で豊かな教育環境を保障し、父母負担の軽減を求める請願書
- ▶老人性白内障の手術に補助制度を実施していたためだけの請願書
- ▶白内障手術による「人工水晶体」(眼内レンズ)の健康保険適用と費用助成を求める請願書
- ▶老人入院見舞金支給に関する陳情書
- ▶老人入院見舞金の支給を求める陳情書
- ▶子どもの総合学習施設(仮称「野川自然館」)建設についての陳情書

- ▶東小金井駅南口商店街道路(市道第572号線)未工事部分において、小金井市は裁判敗訴にもかかわらず3年経過の現在でも、後始末をされない理由の公開に関する陳情書
- ▶貫井南町二丁目における5階建マンション建設に反対する陳情書
- ▶小金井市建設部管理課維持補修係を分割し、常に部門管理職者を置いて市民が納得できる常設的組織に改めていただくための陳情書
- ▶違法駐車取締りの強化の陳情書

中央線問題対策特別委員会

- ▶開かずの踏切解消に関する陳情書
- ▶武蔵小金井駅にエレベーターを設置することを求める陳情書
- ▶J R武蔵小金井駅にスロープやエレベーターの設置を求める陳情書

駅周辺開発問題調査特別委員会

- ▶東小金井貨物駅跡地を都や市が買収し文化・スポーツ・福祉施設などをつくることを求める請願書
- ▶武蔵小金井駅北口広場立体利用構想調査費に関する請願書
- ▶東小金井駅北口開発計画に対して福祉面への見直しを求める陳情書

決算特別委員会

- ▶平成2年度東京都小金井市一般会計歳入歳出決算の認定について
- ▶平成2年度東京都小金井市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- ▶平成2年度東京都小金井市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- ▶平成2年度東京都小金井市受託水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- ▶平成2年度東京都小金井市老人保健医療特別会計歳入歳出決算の認定について

建設委員会

- ▶「市道の一部廃止」に関する陳情書
- ▶道路裁判判決の後始末に関する陳情書
- ▶市道認定に関する陳情書
- ▶違法な二階建の駐車場の建設に反対し建築基準法を遵守する指導を求める陳情書

市議会の傍聴を  
おすすめします

小金井市議会では、本会議だけでなく、委員会も公開しています。市民の皆さんの身近な問題や市の重要案件が、どのように審議されているかを知りたい、市議会の傍聴をお勧めします。20歳以上の市民であればどなたでも傍聴できます。傍聴される方は議会事務局で傍聴券の交付を受けてください。

市議会本会議は、市役所本庁舎4階の議場で、委員会は同3階の第一会議室で行われます。11月には閉会中の委員会が、また、12月には第4回定例会が開催される予定です。議会の日程については、市民課ホールの掲示板にも掲載されていますが、詳しいことは、議会事務局(☎83-1130)までお問い合わせください。

議会報編集委員長  
が交替

7月29日の議会報編集委員長において、大賀昭彦委員長から委員長辞任願いが提出され、許可されました。直ちに委員長の互選が行われ、委員長に和田好美副委員長が、また、後任の副委員長に小川和彦委員が選任されました。さらに9月27日に、議長から辞任願いが提出された大賀昭彦委員の委員辞任願いが許可されました。これに伴い、新委員長に鈴木洋子議員が委嘱されました。

閉会中の委員会日程

11月7日(木)	}	決算特別委員会
11日(月)		
12日(火)		
21日(木)	}	厚生文教委員会
26日(火)		
28日(木)	}	建設委員会
12月2日(月)		
		駅周辺開発問題調査特別委員会
		ごみ問題対策特別委員会
		庁舎建設問題等調査特別委員会

編集後記

今年の雨は、例年の3.5倍以上の雨量といわれ、青空も東の秋です。緑センターがオープンして連日、さわいを見せています。浴恩館公園の木の葉も色づきはじまりました。この9月定例会で、長い間の懸念であった市庁舎問題が議論され、仮庁舎10年契約を結ぶ関連予算が承認されました。一日も早い本庁舎の建設は議会全体の合意ですが、当面、分散状態は続きますが、より良い市民サービスに智恵を絞りたいものです。

(議会報編集委員会)

